

平成23年度第4回兵庫県入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成24年3月6日(火) 兵庫県庁 2号館11階A会議室		
委員	根岸 哲 (甲南大学法科大学院教授) 泉水 文雄 (神戸大学大学院法学研究科教授) 大搦 幸男 (弁護士) 北野 参則 (公認会計士) 小西 庸夫 (元兵庫県代表監査委員)		
対象期間	平成23年10月1日 ~ 平成23年12月31日		
事務局報告 平成23年度第3回委員会の議事概要			
議案1 入札及び契約手続の運用状況等の報告			
対象工事 件数	753 件	対象期間中の指名停止件数	8 件
対象工事の契約金額合計	30,215,743 千円	対象期間中の資格制限件数	1 件
対象工事の平均落札率	87.9 %	対象期間中に契約締結した契約予定金額250万円超の工事	
議案2 抽出した工事に係る入札及び契約手続等の審議			
抽出案件 総数 7件			
うち	一般競争入札	- 件	
	公募型一般競争入札	2 件	
	制限付き一般競争入札	2 件	
	指名競争入札	2 件	
	随意契約	1 件	
委員からの質問・意見 それに対する回答等	質問・意見	回 答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	無し		

別紙

	質 問 ・ 意 見	回 答
1	事務局報告 平成23年度第3回委員会の議事概要について	
2	入札及び契約手続の運用状況等の報告 H23.10.1～12.31の入札・契約状況	
3	抽出した工事に係る入札及び契約手続等々の審議	
(1)	公募型一般競争入札：	
(2)	兵庫県警察本部会計課発注 「本部交通管制センター中央システム高度化(期)工事」 「本部交通管制センター中央システム高度化(期)工事」 ・ 期と 期に分けたのは何故か。 ・ 予定価格はどのようにして算出したのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姫路鳥取線の道路交通情報を積雪期に発信するために、早期の施工を要する工事と、山手幹線の集中制御化の完了後でなければ施工できない工事があり、同時に施工できないためである。 ・ 機器とプログラムについて3者から見積もりを徴して積算した。
(3)	制限付き一般競争入札：	
(4)	県土整備部住宅建築局設備課発注 「県立社高等学校太陽光発電設備工事」 「県立阪神地域多部制単位制高等学校(仮称)A棟外太陽光発電設備工事」 ・ 同一業者がこの2件の工事を落札しているにも関わらず、落札率に大きな差があるのは何故か。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 阪神多部制は太陽光パネルを特殊仕様としているために値引き交渉が難しく、高めの入札になったと考えられる。
(5)	指名競争入札： 淡路県民局（洲本土地改良事務所）発注 「地下水位制御システムモデル導入支援事業淡路地区地下水位制御システム設置工事」 ・ 辞退者が多いのは何故か。 ・ 入札を3回行ったのは何故か。	<ul style="list-style-type: none"> ・ モデル導入支援事業の未経験、工事規模が小さいこと、施工のために特許申請が必要であることなどの理由から、敬遠されたと考えられる。 ・ 施工条件等細かな設定に対する見積が難しかったと考えられる。
(6)	企業庁（猪名川広域水道事務所）発注 「遠方監視制御設備増設・更新工事」 ・ 落札率が低いのは何故か。 ・ 予定価格はどのように算出したのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社の製品を納入することから経費を抑えることができたと考えられる。 ・ 増設・更新する機器を3つに分け、それぞれ6者から見積もりを徴して積算した。
(7)	随意契約： 東播磨県民局（加古川土木事務所）発注 「橋梁補修補強工事」 ・ 落札額が低いのは何故か。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事は、工事費の約7割が材料費で占められており、落札者はこの種の工事を多く手がけているので、自社で保有している材料を使用するなどして経費を抑えることができたと考えられる。
その他：政府調達に関する苦情処理、建設工事に係る再苦情処理について ・ 今回は、無かった旨、事務局から報告。		